

国際理事 不老安正

不老安正氏（福岡県太宰府市）は、2009年7月6日から10日にかけて米国ミネソタ州ミネアポリスで開催されたライオンズクラブ国際協会第92回国際大会において、2年を任期とする協会の国際理事に選出された。

不老理事は菓子製造、飲食業、ギャラリーを手掛ける会社の代表取締役。

1982年以来の太宰府ライオンズクラブの会員であり、協会ではクラブ理事、クラブ幹事、クラブ会長、地区キャビネット副幹事、6Rアイヘルス委員、ゾーン・チェアパーソン、リジョン・チェアパーソン、各種委員長、337複合地区年次大会副委員長、地区ガバナー、MERL チームリーダー、複合地区ガバナー協議会副議長、337-複合地区ガバナー協議会議長、地区名誉顧問会議長、そしてOSEAL フォーラム・ステアリング委員等、数々の役職を歴任している。

協会への功績が認められ、これまでに国際会長感謝状4回、国際リーダーシップ賞、国際会長賞2回、CSFII フレンド・オブ・ヒューマニティーマダル、CSFII 奉仕の騎士賞、25年マイルストーン・シェブロン、100%ガバナー賞、国際会長エクステンション・アワード、CSFII 国際委員長賞、会則地域トップガバナーアワード、NC 内トップ・セクターコーディネーター賞、ライオニズムの騎士ピン、リーダーシップメダルを含む多数のアワードを受賞。累進メルビン・ジョーンズ・フェローでもある。

ライオンズの活動以外にも専門分野や地域社会に関わるさまざまな団体で活躍しており、現在、福岡県物産振興会会長、太宰府観光協会会長、太宰府梅ヶ枝餅協同組合理事長、福岡県観光連盟理事、福岡観光コンベンションビューロー評議員、そして九州国立博物館振興財団の評議員を兼務。過去には厚生労働大臣表彰、福岡県教育委員会表彰、福岡県体育協会表彰、福岡県知事感謝状7回など、16にのぼる表彰を受けている。

俊子夫人とのあいだには三人の令嬢がいる。

R-07/09